



2021 年度一般選抜における新型コロナウイルス感染対策に伴う配慮について

1. 新型コロナウイルス感染症等に罹患した志願者について、以下のとおり受験機会の確保を行います。

入学試験区分	内容
一般選抜(一般入学試験)	前期日程の志願者が新型コロナウイルス等に罹患した場合、診断書の提出をもって後期日程への振替を可とします。 また、振替を行わない場合は、入学検定料を返金します。
	後期日程の志願者が新型コロナウイルス等に罹患した場合、診断書の提出をもって入学検定料を返金します。

2. 学業の遅れに係り、以下のとおり出題範囲等の配慮を行います。

科目	内容
日本史	本科目では、学業に遅れが生じた高校3年生が履修できなかったと予測される範囲について、出題全体の中での比重が大きくなるよう配慮し、高校日本史からではない既習の範囲から出題する。
世界史	本科目では、学業に遅れが生じた高校3年生が履修できなかったと予測される範囲(第2次世界大戦後)からの出題はしない。
政治・経済	本科目では、第3編「現代社会の諸課題」の分野から出題する場合、マスメディア等で広く報道された時事問題として適うもの限り出題し、学業に遅れが生じた高校3年生に配慮する。
化学	本科目では、学業に遅れが生じた高校3年生が履修できなかったと予測される範囲(高分子化合物)からの出題はしない。 また、「発展的な内容」から出題する場合は、設問中に補足事項等を記載するなどして工夫する。
物理	本科目では、リード文を丁寧に記述し、学業に遅れが生じた高校3年生が解答できるよう配慮する。 また、「発展的な内容」から出題する場合にも、解答を導くために必要な要素はリード文中に記述するよう工夫する。
生物	本科目では、学業に遅れが生じた高校3年生が履修できなかったと予測される範囲(生態と環境、生物の進化と系統)からの出題はしない。 また、「発展的な内容」からも出題しない。